

＜分野＞がん看護専門看護師 ＜アピールポイント・活動内容＞

【実践】 患者・家族等との日々の関わりの中で、専門的で質の高い看護ケアを支援します。

外来も入院も関係なく、患者の生活を中心とした実践について支援します。特に、がんと診断された患者・家族に生じる、身体的、精神的、社会的、スピリチュアルな苦痛を全人的に捉えて、患者が安心して治療を続けられるにはどうしたらいいのか。貴院の外来や、緩和ケアチーム、患者支援センター等の他部門・他職種とも共同し、円滑なチーム医療の一助となるように看護師としてどう実践するのか、私たちと治療選択や療養生活について一緒に考えましょう。

【倫理調整】 必要なケアがスムーズに提供されるように、ケアにかかわる人々間の調整を支援します。

病棟でカンファレンスを行う時にファシリテータとして参加し、スタッフが倫理的問題に気付くような視点を投げかけたり、管理者がスタッフに気付きを促す声掛けができるように支援します。倫理的問題について話し合う機会にご活用ください。

【相談】 ご家族や看護スタッフなど、ケアに関わる方の相談にのります。

例えば、療養先が決まらない患者・家族の対応、病棟でのカンファレンス参加、患者の利用する施設間での関わり方、他施設病棟での勉強会のサポートなど患者・家族の事だけでなく、病院・施設・事業所・病棟などでのがん看護に関わる相談に対応します。

【教育】 看護スタッフや他の医療職者など、がんや看護、ケアなどに関わる人への教育的な役割を果たします。病院としてがん看護の質の向上を目指し、貴院におけるがん看護領域のスタッフと共同してがん看護教育を行います。

【その他】

がん分野における治療は、豊富にあります。時代と共に治療・検査等も変化します。そばにいる看護師が、がん患者のくるしみや悲しみ、困っていることに気づいた時に私たちががん看護専門看護師を思い出してください。チーム医療の一助として現場の看護師を支援します。